

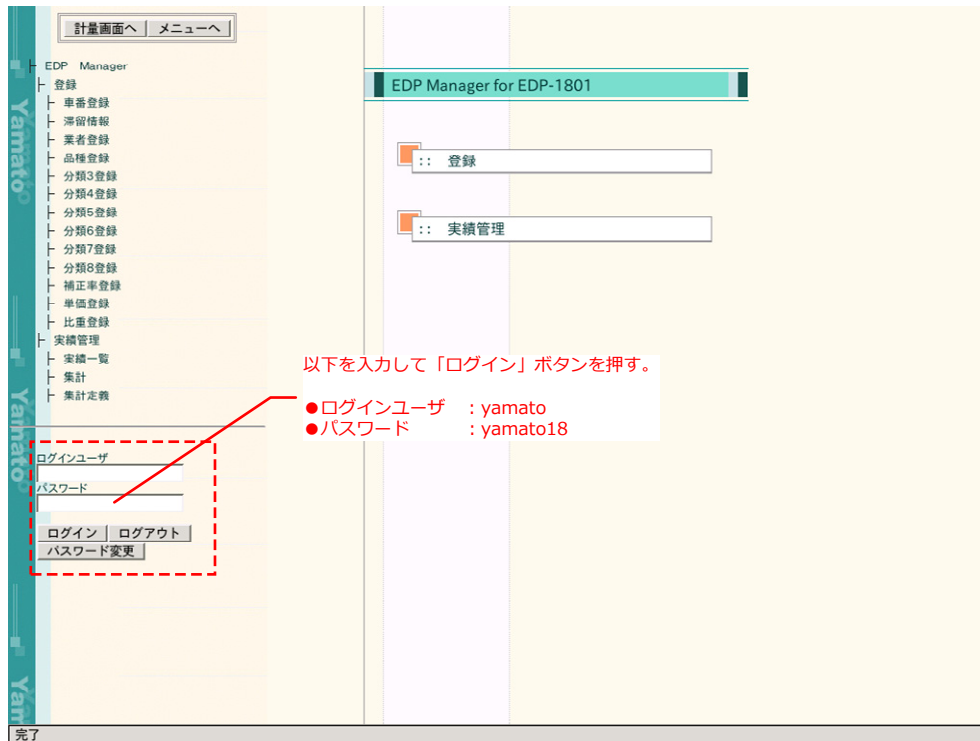
指示計「EDP-1800/1801」において、伝票印字の年月日を「平成」から「令和」の日付に変更する場合は、以下の手順で設定変更を行って下さい。

※毎月の集計を行っている場合は、設定変更前に4月分の集計を行って下さい。  
 月を跨いで集計を行っている場合は、4月分と5月分に分けて集計を行って下さい。

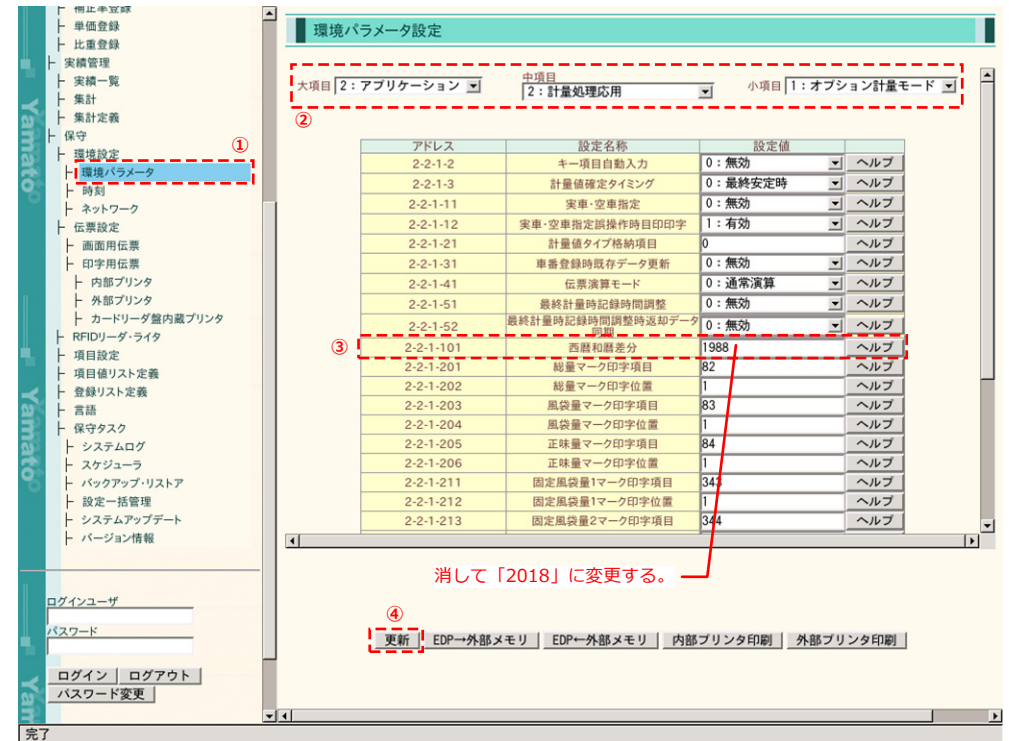
1. メインメニューに戻って「登録・実績管理・保守」ボタンを押して下さい。
2. 画面左側のメニューツリー下側のログイン欄に以下を入力し、「ログイン」ボタンを押して下さい。

- ログインユーザー : yamato
- パスワード : yamato18

※上記は調整用のユーザーアカウントです。普通の運用管理では「manager」アカウントでログインして下さい。



3. 左のメニューツリーから「環境パラメータ」を選択(①)すると、「環境パラメータ設定」画面が右側に表示されます。環境パラメータ「2-2-1-101(西暦和暦差分)」を「1988」→「2018」に変更します。このアドレスの変更方法は、大項目「2:アプリケーション」、中項目「2:計量処理応用」、小項目「1:オプション計量モード」を選択(②)して、一覧表内のアドレス「2-2-1-101(西暦和暦差分)」の設定値を「1988」→「2018」に変更(③)し、画面下側の「更新」ボタンを押します(④)。



4. 左のメニューツリー上側の「メニューへ」ボタンを押してメインメニュー画面に戻り、「再起動」ボタンを押して再起動を行って下さい。
5. テスト計量を行い、年月日が「01/XX/YY」で伝票印字されることを確認して下さい。

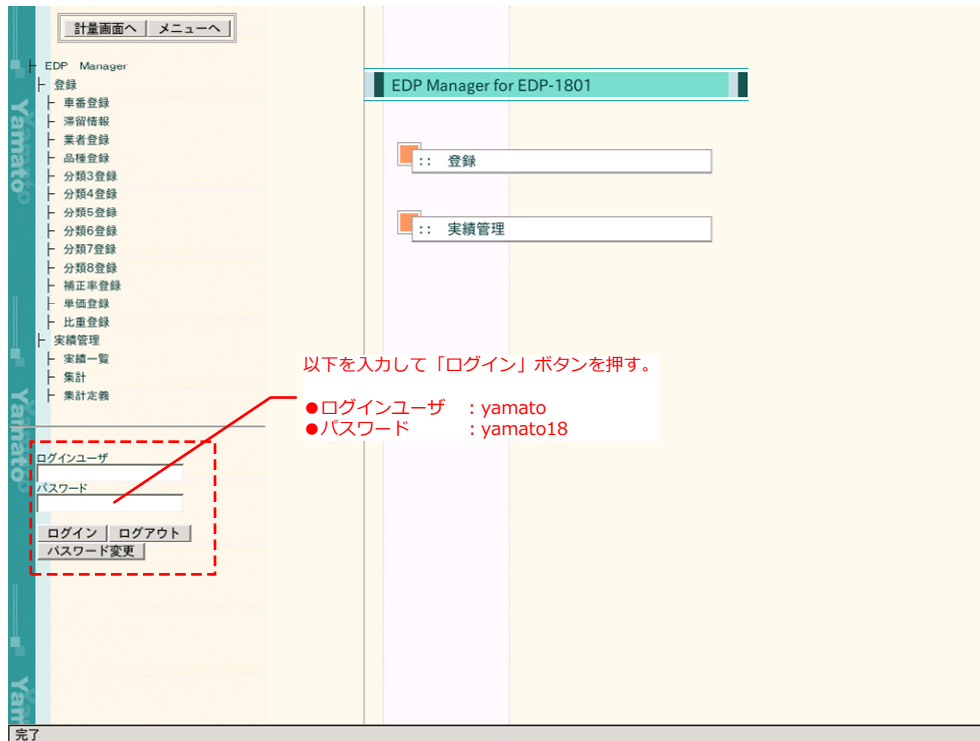
指示計「EDP-1800/1801」において、伝票印字の年月日を「平成」から西暦の日付に変更する場合は、以下の手順で設定変更を行って下さい。

※毎月の集計を行っている場合は、設定変更前に4月分の集計を行って下さい。  
 月を跨いで集計を行っている場合は、4月分と5月分に分けて集計を行って下さい。

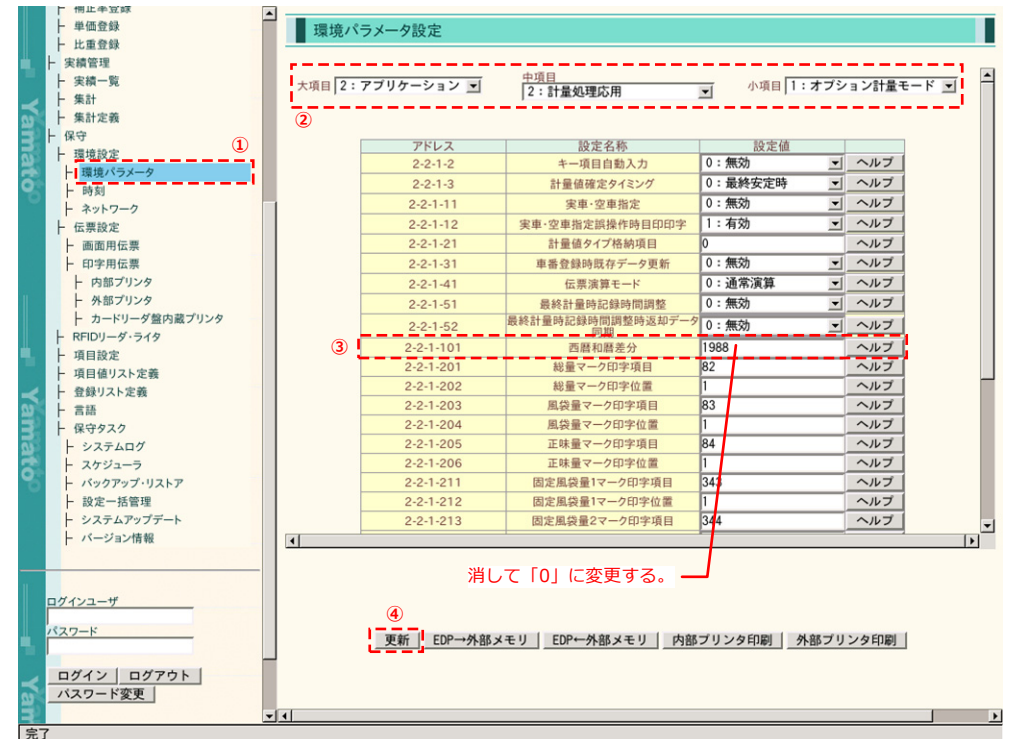
1. メインメニューに戻って「登録・実績管理・保守」ボタンを押して下さい。
2. 画面左側のメニューツリー下側のログイン欄に以下を入力し、「ログイン」ボタンを押して下さい。

- ログインユーザー : yamato
- パスワード : yamato18

※上記は調整用のユーザーアカウントです。普通の運用管理では「manager」アカウントでログインして下さい。



3. 左のメニューツリーから「環境パラメータ」を選択(①)すると、「環境パラメータ設定」画面が右側に表示されます。まずは、環境パラメータ「2-2-1-101(西暦和暦差分)」を「1988」→「0」に変更します。このアドレスの変更方法は、大項目「2:アプリケーション」、中項目「2:計量処理応用」、小項目「1:オプション計量モード」を選択(②)して、一覧表内のアドレス「2-2-1-101(西暦和暦差分)」の設定値を「1988」→「0」に変更(③)し、画面下側の「更新」ボタンを押します(④)。



4. さらに、上記と同様の手順で、次の環境パラメータも以下の値に設定変更を行って下さい。  
 ※EDP-1800の古いバージョンでは以下の設定が存在しない場合があります。  
 設定が存在しない場合は以下の設定変更は不要です。

- 2-3-1-3 (集計の年月日項目) : 60 (西暦の年月日)
- 2-3-1-4 (集計の西暦・和暦指定) : 0 (西暦)
- 2-11-3-2 (再発行時の指定年月日項目) : 60 (西暦の年月日)
- 2-11-3-3 (再発行時の西暦・和暦指定) : 0 (西暦)

5. 左のメニューツリー上側の「メニューへ」ボタンを押してメインメニュー画面に戻り、「再起動」ボタンを押して再起動を行って下さい。

6. テスト計量を行い、年月日が「19/XX/YY」で伝票印字されることを確認して下さい。